

子どもの  
個性を  
尊重してる？

「男らしさ」  
「女らしさ」に  
こだわってない？

ほかの人は  
どうしてるの？

# 教育編

## 個性を活かして育てていますか？

**Q.** 下のイラストは、ある生活のひとこまを描いています。  
あなたはこの2つのイラストを見てどんなことを感じますか？

**A**



**B**



### あなたの考え方をチェック!

あなたの考えにあてはまるものにチェックを入れましょう。  
また、実際の行動についても振り返ってみましょう。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう 思わない
① 「男の子でしょ」「女の子でしょ」と叱ることは当然だ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 男の子には、女の子よりも勉強をしっかりと出せしてほしい。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 女の子は仕事を続けるより、結婚して仕事を辞める方が幸せだ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 女の子には家事の手伝いをさせるべきだが、男の子にはさせなくてもよい。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

あなた  
自身を  
チェック!

(1) あなた自身は、「男の子だから」「女の子だから」と言われて育てられてきたことはありますか？そのとき、どう感じましたか？

(2) あなたは男の子・女の子にどのように育ててほしいですか？男の子と女の子で違いはありますか？

POINT  
1

## 性別によって役割や期待する内容に差をつけていませんか？

### ●「男らしさ」「女らしさ」よりも「その人らしさ」を大切に！

「男らしさ」のイメージにつながりやすい「決断力」や「責任感」、  
「女らしさ」のイメージにつながりやすい「思いやり」や「優しさ」  
などは、どれも男女共に備えておくべきものといえます。「男らしさ」や「女らしさ」のイメージに過度にとらわれることなく「その人らしさ」を大切にしましょう。

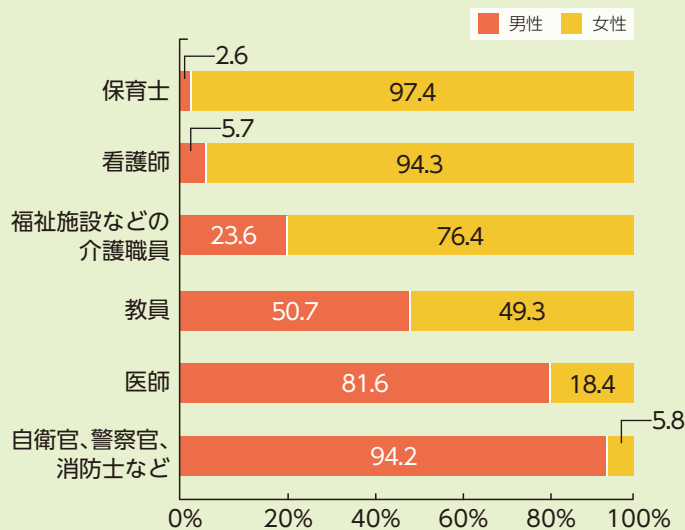


POINT  
2

## 進学・就職などでは、個性を尊重した選択を促していますか？

### ●職業にも男女の差が出ています。

職業別の男女割合(全国)



資料：平成 22 年 国勢調査(総務省統計局)

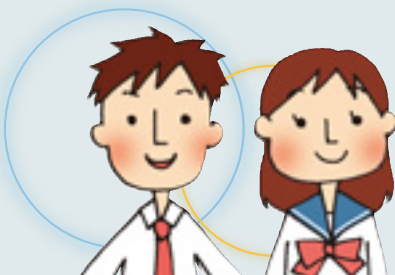
### ●性別にとらわれない進学・就職を！

医師や消防士、電車の運転士などで活躍する女性、看護師や保育士として能力を発揮する男性も増えてきています。多様な生き方(選択)を認め合い、男女が共に仕事と家庭・地域生活の両方を充実させながら自分らしく生きていくためにどうすればよいか、一緒に考えてみましょう。



POINT  
3

## 相手を尊重し、対等な関係を築いていますか？



### ●性別による上下関係はありません。

誰もが自分らしく生きるためには、男性も女性も一人ひとりの人権が尊重されなければなりません。「相手を支配するのではなく、お互いに尊重し合い、対等な関係を築くことが大切」という意識を子どもたちに伝えていきましょう。

今なお、大人の社会には、性別によって生き方や役割なども決めてしまう意識や慣行が存在し、それが知らず知らずのうちに子どもたちの生活習慣や考え方に大きく影響します。偏見や思い込みを持たず子どもと接するように心がけましょう。